開設年度		開講部局	
2022		共通教育	
科目名			
進取の精神海外研修inベトナム			
英語科目名			
Oversaea Study Tour of the Sprit of Enterprise in Vietnam			
前後期	開講区分	科目形態	単位数
前期	集中	講義	2
(28年度以降入学生)中分類		(28年度以降入学生)小分類	
教養教育科目(教養活用科目)		統合II(課題解決)	
(27年度以前入学生)中分類		(27年度以前入学生)小分類	
a. 実践・判断・精神力		4. 国際交流を学ぶ	
受講学部学科			
全学部			
担当教員		担当教員所属	
山口明伸		稲盛アカデミー(大学院理工学研究科(工学系))	
連絡先(TEL)		連絡先(MAIL)	
099-285-3751		inamori@kuas.kagoshima-u.ac.jp	
オフィスアワー(授業時間外の対応)			
e-mailにて対応			
共同担当教員			
吉田健一、劉美玲、Ho Thi Hoang Hoa			
アクティブ・ラーニング			
1. グループワーク; 3. フィールドワーク;			
アクティブ・ラーニング(「その他」の内容)			
アクティブ・ラーニング(授業回数)			
理念 重要視する教育目標			
6. 実践 1) 状況に応じた方法で必要な行動ができる			
理念 教育目標			
2. 情報収集・精査・統合 1) 必要な情報を収集できる			
理念 教育目標			
5. 倫理 2) 倫理を弁えた表現、行動ができる			
理念 教育目標			
7. 他者との協働 1) 自身の責任や立場を理解し、自覚的に行動できる			
授業概要(目的・内容・方法)			
<p>本授業の目的は、鹿児島大学教育目標に則し、向上心をもって自ら困難に立ち向かう態度(進取の精神)を養い、グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育むことである。</p> <p>授業では、まず、本学が先人より引き継ぐ「進取の精神」を理解するために、本学の歴史や日本の近代化を推進する過程で多くの困難に果敢に挑戦した鹿児島の若者について学ぶ。日本と同様に中国より仏教や文化が伝播したベトナムでは、ベトナム国民は長い間、中国、フランスによる長期間の侵略やベトナム戦争に堪えた後、現在、国土の復興と産業等の振興に懸命に取り組んでいる。</p> <p>さらにベトナムを直接訪問し、農業、産業、工業などベトナムの様々な取り組みを実際に体験し、様々な立場で国の発展を支えている多くのベトナム国民と交流する。また、稲盛アカデミーベトナム事務所で日本語・日本事情を学び本学への留学に果敢に挑戦する若者や、ベトナム支援活動等を行っている日本人の若者とも交流する。これらの事前事後の講義や現地での体験学習を通じて、ベトナム文化、歴史、産業の実態を深く理解し、進取の精神を涵養するとともに、グローバルな視点を持った実践力を育む。</p>			
学習目標			
<ul style="list-style-type: none"> ベトナムの文化、歴史、産業の実態を現地見学と体験学習により、深く理解する。 ベトナムの同世代の若者との交流を通じ、進取の精神を涵養する。 ベトナムでの海外研修での経験を通じて、グローバルな視野を持つ実践力を育む。 			
授業計画・試験の有無(16回[初修語は31回]に分け、回数、授業内容、自学自習等)			

1. 事前授業 : オリエンテーション、プログラム説明
2. 事前授業 : 進取の精神、本学の歴史と薩摩の若者
3. 事前授業 : ベトナムの歴史、文化、産業、日本との関係
4. 事前授業 : 危機管理、自己管理
5. 現地活動 : 稲盛アカデミーベトナム事務所における学生交流
6. 現地活動 : 文化体験（伝統工芸、地域住民や子供たちとの交流）
7. 現地活動 : 農業体験 フーシェン地区
8. 現地活動 : チャンアン複合景観（世界自然遺産、歴史学習）訪問
9. 現地活動 : ニンビン市（古都ホアルー、寺院群）訪問
10. 現地活動 : ナムディン市（ホアビンダム、水産養殖業）訪問
11. 現地活動 : JICAプロジェクト、京セラ工場見学
12. 現地活動 : ベトナム社会科学院訪問
13. 現地活動 : 在ベトナム日本国大使館訪問
14. 事後授業 : 研修のまとめと報告書作成
15. 事後授業 : 研修報告会
16. レポート提出

授業外学習(予習・復習)

ベトナムの文化、歴史、産業について事前に学習をしておくこと。

受講要件	成績の評価基準
	事前授業、研修事業、事後授業の参加姿勢（70%）及びレポート（30%）で評価する。
教科書	参考書
地域志向科目の区分（平成27年度入学生用）	地域志向科目の区分（平成28年度以降入学生用）

実務経験のある教員による実践的授業

SDGs

その他

- ・ 共通教育掲示板で募集案内を掲載する。
- ・ 募集受講者数は10名。
- ・ 原則として、本海外研修に参加した学生は、研修終了直後の学期に開設される「グローバル・イニシアティブ概論」を受講するものとする。
- ・ パスポート申請および海外旅行傷害保険に加入すること。
- ・ 参加費用：一人あたりの旅費と宿泊費等は、総額約14万円。
- ・ 鹿児島大学海外研修支援事業に申請予定。
その他にも、稲盛アカデミー進取の精神体験学習及び海外研修支援事業による支援予定あり。
- ・ 渡航先の状況によっては中止になる場合がある。